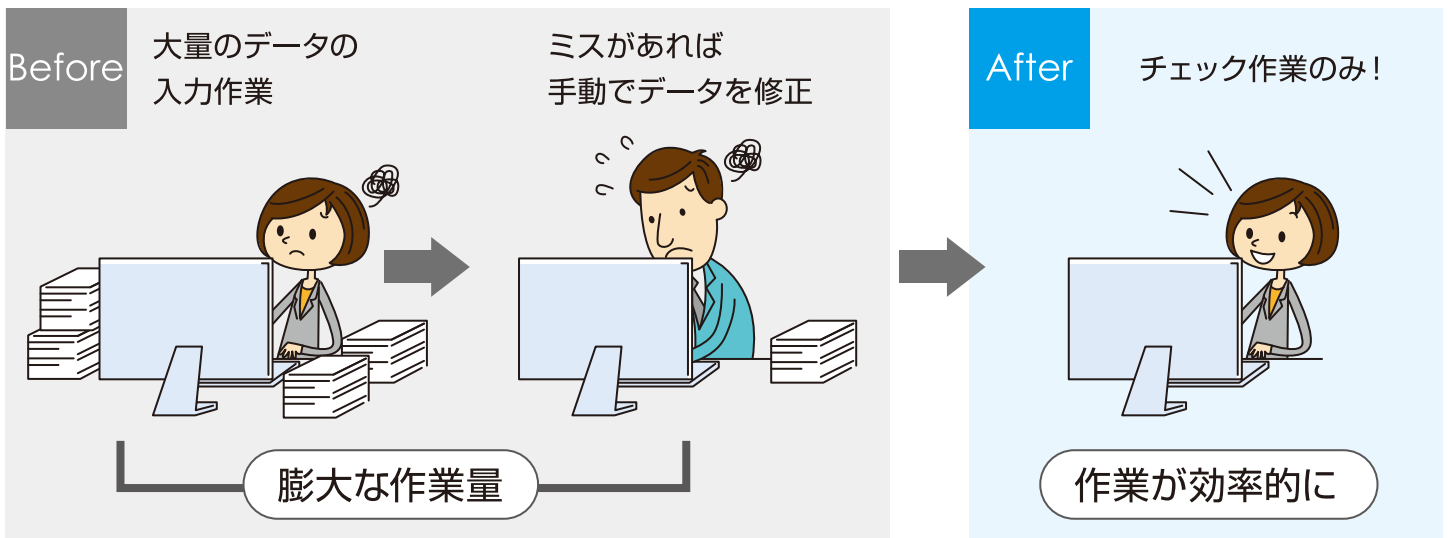


# AIで総務業務を機械化しませんか？

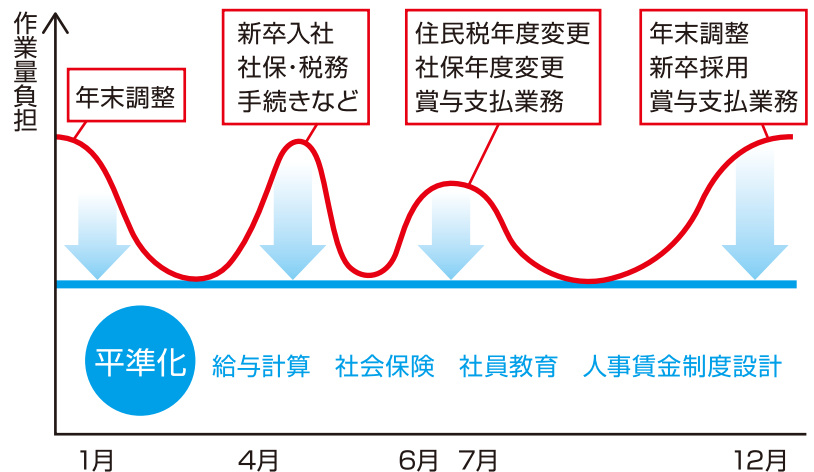
AI技術の進歩で、2018年から会計事務所、社労士事務所では、最新のAI技術を活用している場合、総務業務を以前より、かなり機械化できています。

そのため従業員さんが30名から150名までの会社では、給料計算と労務管理をアウトソーシングするメリットが、昔よりかなり大きくなっています。

**例1** 【労働時間削減】  
利益を生み出す創造的コア業務に人的・金銭的資源を集中することができる  
タイムカード集計、ソフト入力、明細書作成などの定型業務の負担が軽減できるため



**例2** 【コスト削減】  
季節的な業務増加にも最小限度人数で対応することができるため、コスト削減ができる  
年末調整、賞与支払業務がアウトソーシングできるため



**OSAKA HCM**  
The Power of Globalism

**大阪ヤンゴン会計事務所**

ミャンマー政府登録番号第123818776号

大阪府大阪市北区豊崎3-20-9-705C 三栄ビル  
TEL.090-6419-4864 メールアドレス info@ohsr.jp

大阪ヤンゴン会計事務所  <https://ohsr.jp/>



# アウトソーシングのデメリット・メリット

	デメリット	デメリットの理由	メリット	メリットの理由
給与計算	初期費用がかかる (120名以下で約45万円)	機械の導入と初期入力 設定が必要なため	<b>【コスト削減】</b> 残業代が減ることが多く、 コスト削減ができる	残業が申請制になり余分な残 業が見直せる。また月の途中 で当月の残業時間が把握でき 管理しやすいため
	給与担当者が一時期 だけ多くの残業を強い られる	自社で給与計算をする 場合より、前倒しで期日が 設けられるのが通常なため	<b>【労働時間削減】</b> 正確な法改正に対応でき、正確に 給与計算が行うことができる	外部セミナーへの参加など、 法律改正への社員の負担が 軽減されるため
			<b>【労働時間削減】</b> 利益を生み出す創造的コア業務に 人的・金銭的資源を集中すること ができる	タイムカード集計、ソフト入 力、明細書作成などの定型業 務の負担が軽減できるため
			<b>【コスト削減】</b> 季節的な業務増加にも最小限度 人数で対応することができるため、 コスト削減ができる	年末調整、賞与支払業務がア ウトソーシングできるため
			<b>【リスク管理】</b> 情報漏えいリスクを少なくできる	社内で給与計算を行う場合 は担当者を含めた関与者が 多く存在し、完全に情報漏え いを防止することは難しくな るため
			<b>【労働時間削減】</b> 集計業務と管理業務が少なくなる	タイムカードが無くなり、書類 の保管作業が無くなるため
			<b>【労働時間削減】</b> 不要データの削除が一瞬でできる	シュレッダー作業が無くなる ため
			<b>【労働時間削減】</b> 検索時間が軽減できる	データ管理を行うため、書類 を探すという作業が無くなる ため
電子申請による手続			<b>【リスク管理】</b> 書類をなくさない	クラウドで保存するため
			<b>【労働時間削減】</b> 書類と切手・封筒の管理業務の 大幅削減	PDFファイルで保管するた め、書類の保管、切手の管理作 業が大幅に削減されるため
			<b>【労働時間削減】</b> 不要データの削除が一瞬でできる	シュレッダー作業が無くなる ため
			<b>【労働時間削減】</b> 検索時間が軽減できる	データ管理を行うため、書類 を探すという業務が無くなる ため
			<b>【リスク管理】</b> 緊急対応が可能	24時間受付できるため